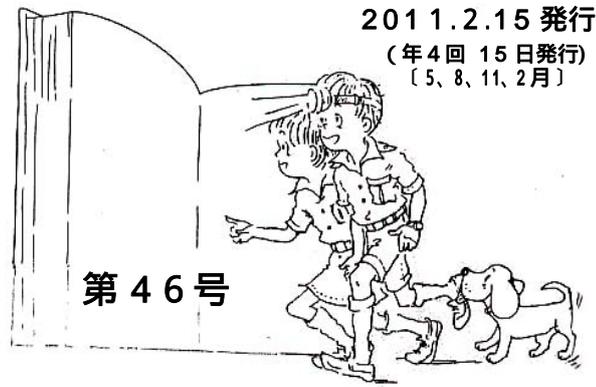


にのみやまちとしょかん 図書館だより

第46号



特集 二宮町図書館の運営方針

昨年11月に新館開館10周年の節目を迎えた二宮町図書館。新図書館を建設するにあたり、図書館では「二宮町図書館運営方針」を新たに作成しました。以後現在に至るまで、この運営方針に基づきサービスの充実を目指しています。今回の特集では、「どんなサービスをするのか」「どんな図書館にしたいのか」建設前の段階から目標としてきたこの「運営方針」と、現在までの図書館の状況や取り組みについてまとめました。

二宮町図書館運営方針と主なサービス内容

1. 赤ちゃんからお年寄りまで 誰でも気軽に利用できる図書館

- ・町の文化の拠点となり、自由に、気軽に利用できる雰囲気作り
- ・バリアフリー、子どもに利用しやすい書架の高さ、車椅子が通れる書架の間隔
- ・ティーンズコーナー、大活字本コーナー、くらしコーナーなど、各世代のニーズを取り入れたコーナー設置
- ・児童コーナーの充実(テーマ別に絵本を配置、親しみやすい表示)

2. 新鮮で豊富な資料を持ち、知りたい情報や求める資料を

町民に的確で迅速に提供できる図書館

- ・レファレンス資料(辞典等参考図書)だけでなくインターネットも利用した調査相談対応
- ・図書・雑誌の予約・リクエストサービス

3. 図書館は知の宝庫、新しい知識の刺激を受けられる図書館

- ・新着図書コーナー、毎月の展示テーブル(一般書・児童)、季節や時事に対応した特設展示
- ・図書館だよりでの資料紹介 ・利用者用インターネットパソコンの設置
- ・図書資料の他、雑誌、AV資料(カセット、CD、ビデオ、DVD)の収集

4. 人と人が出会い、知識や経験を刺激し合える図書館

- ・図書館講座(講演会、文学散歩等)の実施、ボランティアの養成・受け入れ
(ボランティアの活動:おはなし会、録音図書作成、図書修理、リサイクル市)

5. 児童・青少年へのサービスを大切にする図書館

- ・おはなし会、わらべうたであそぼう!、にんぎょうげき大会など児童を対象にした行事の実施
- ・ティーンズノート・ティーンズ伝言板の設置、ティーンズコーナー資料の紹介
- ・学校への団体貸出、学校図書館連絡会議の開催(町内小中学校図書室との連携)

6. 高齢者・図書館利用に障害のある人へのサービスを行う

- ・大活字図書、カセットブック・朗読CD、日本語字幕付きビデオの収集
- ・高齢者福祉施設等への団体貸出
- ・神奈川県ライトセンター等関連機関との連携

7. 郷土に関する資料を収集し利用できる図書館

- ・地域資料コーナーの設置 ・特別コレクション収集 ・展示ケースの設置
- ・二宮ゆかりの人物調査(文献調査・聞き取り調査)、関連資料収集
- ・ゆかりの人物調査結果の発表(図書館だより・ゆかりの人物ガイドブック)、資料紹介(展示ケース)
- ・行政資料の収集(町役場発行資料の調査実施)

8. 各種機関と相互に連携し、より高い幅の広いサービスを提供する図書館

- ・KL-NET(神奈川県図書館情報ネットワークシステム)による相互貸借、国立国会図書館等からの資料借出
- ・県立図書館、国立国会図書館への調査相談

近年の開始・設置事項

子育て情報コーナー設置
(2010~)



ブックスタート(保険予防課と共催)(2010~)
小冊子「あかちゃんがはじめてであらう絵本」発行(2008~)



録音図書ボランティアの養成
(2004~)
図書館だよりテブ版の発行
(2006~)

二宮ゆかりの人物ガイドブック
発行(2010)



東海大学図書館との相互利用協定の締結(2005~)

利用者の皆様のご意見を反映させながら、これからも職員一同、より良い図書館を目指してまいります。

11月～1月の新着本&CD

2010年11月～2011年1月新着分より
(著編者/出版社/出版年月/請求記号)



本

画像
なし

『アレの名前大百科』
(みうらじゅん監修/PHP研究所/'10.10/031.8 7)
生卵にある白いアレ、みかんの皮についている白いアレなど、ふだん目にする「アレ」の名前を写真やイラストを使いクイズで出題。次ページに名前と由来を解説したスッキリ解り易い本。

画像
なし

『しあわせ読書のすすめ - 本のソムリエが教える悩んだときに読んでほしい153冊 - 』
(清水克衛/辰巳出版/'10.9/159.6 3)
メディアで話題の書店「読書のすすめ」の清水店長が仕事、恋愛、人間関係、育児などで女性が抱える53の悩みに応じて、おすすめの本を紹介。悩んだココロに効く人生が楽しくなる本。

画像
なし

『ゴマの洋品店 - ネパール・パネバの街から - 』(公文健太郎/偕成社/'10.8/382.2 7)
ネパールの小さな村から町の洋品店にお嫁に行った18歳のゴマ。ゴマの洋品店に集まる人々や町の様子を写真で綴る。人気のお茶屋さんの美味しい味の秘密とは.....?

画像
なし

『おべんとうの時間』
(阿部了写真 阿部直美文/木楽舎/'10.4/596.4 7)
7年以上にわたり全国各地の普通に生活している人達のお弁当を撮影。そのうちの39人のお弁当を紹介。お弁当の思い出や、作ってくれた人への想いが伝わり幸せになれる美味しい本。

画像
なし

『食の職 - 小さなお店ベルクの発想 - 』
(迫川尚子/ブルース・インターアクションズ/'10.9/673.9 4)
新宿駅東口の一戸平均1500人も訪れるピアカフェのお店ベルク。豊富でリーズナブルなメニューをささえているこだわりの食材。経営者の一人である著者の食に対する熱い思いがこめられた一冊。

画像
なし

『座布団一枚！
- 桂歌丸のわが落語人生 - 』
(桂歌丸/小学館/'10.9/779.1 1)
「笑点」の五代目司会者にして、落語芸術協会会長でもある落語家・桂歌丸の一代記。遊廓での子ども時代や師匠直伝の教え、「笑点」での裏話など60年間の噺家人生を振り返る。

録音 CD (演奏者/収録時間/請求記号)

画像
なし

『尋常小学唱歌～足踏みオルガンの思ひ出～ベスト-決定版-』
(ひまわりキッズ歌/51分/430 2)
「春が来た」「故郷」「朧月夜」など、現代でも愛唱されている美しい唱歌の数々。郷愁をさそう足踏みオルガンの伴奏で、昭和初期以前に発表された当初の歌詞で歌われています。

児童書

画像
なし

『和菓子の絵本
- 和菓子っておいしい! - 』
(平野恵理子/あすなろ書房/'10.9/596 7)
四季折々の季節感をとりいれて大事な儀式や行事に使われる和菓子。和菓子の歴史や作り方、材料や道具まで紹介。日本に生まれてよかった!と思える絵本。

展示テーブルから

2月の展示テーマ



画像
なし

紹介本
『ダカフェ日記』
(森友治/ホーム社/'07.7/748 5)

今月の展示テーブルでは、『おくのほそみち』から『日々の食材ノート』まで、さまざまな時代・分野に渡り、それぞれの“日々”が綴られた本を集めました。

その中から1冊ご紹介するのは『ダカフェ日記』。夫婦と子ども二人・犬一匹の日常を、写真と短いコメントで綴ったブログが本になった写真集です。撮影者である父の願いは、「毎日が流されるまま、明日も明後日もどうぞゆるやかに流れますように」。出不精な父が撮るのは、家とその近所というささやかな空間。日々の小さなエピソードをたどるうちに、家族に寄り添い、こちらもしあわせな気持ちになる。さて『ダカフェ日記』のダカフェとは？ 答えは本の中のどこかに.....。

こどものほんコーナーから

おすすめの一冊



画像
なし

『おばけのジョージ』

ロバート・ブライ
福音館書店
'79
E プラ

ちいさなおばけのジョージは、ホイッティカーさんの家の屋根うらにすんでいます。あることからみんなの役にたたなくなってしまう、家出をすることに.....。ほのぼのとした楽しいお話。

こんなかわいいおばけがいるなら、家が少々ぼろでもいいなあと思います。

講座を終えて

講座名：「文学散歩～二宮ゆかりの人物を訪ねて」
開催日：2010年11月20日(土)、27日(土)

昨年の11月20日(土)と27日(土)の2日間にわたり、講師に石井敬士先生(元二宮町図書館アドバイザー)をお招きして二宮町図書館講座を開催しました。

今回は、11月に発行した『二宮ゆかりのガイドブック』の文学散歩MAPをもとに「文学散歩～二宮ゆかりの人物を訪ねて」と題して、二宮ゆかりの人物や関連する場所をたどる文学散歩を行いました。

20日の第1回目は、ゆかりの人物に関する概要説明のあとラディアン周辺の約1時間半のコースを、27日の第2回目は駅南口のガラスのうさぎ像から梅沢海岸、川匂方面までの約3時間のコースを歩きました。

土師清一ゆかりの妙安寺にて
(右端 石井敬士先生)



両日とも好天に恵まれ、紅葉の中参加者のみなさんは長いコースにもかかわらず元気に歩かれ、石井先生の豊富な知識と穏やかな口調に熱心に耳を傾けられていました。ゆかりの人物や二宮の歴史等についてより理解を深めていただけたのではないのでしょうか。

ベストオーダー 2010年11月～2011年1月

この期間に予約が多かった本です

【一般書 ベスト10】

- 1 KAGEROU / 斎藤智裕
- 2 白銀ジャック / 東野圭吾
- 3 もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら / 岩崎夏海
- 4 マボロシの鳥 / 太田光
- 5 謎解きはディナーのあとで / 東川篤哉
- 6 神様のカルテ 2 / 夏川草介
- 7 モルフェウスの領域 / 海堂尊
- 8 風のなかの桜香 / 内田康夫
- 9 断捨離 / やましたひでこ
- 10 つるかめ助産院 / 小川糸

「金に糸目をつけない」の「糸目」って…?

ふう～ん

「糸目」とは麻のつりあいをとるために表面につける数本の糸のこと。糸目を付けない風は制限なく飛んでいってしまうことから、つりあいを考えたり抑制したりせずに金をいくらでもかけることを言うようになった。

二宮ゆかりの人物 特別編『二宮ゆかりの人物ガイドブック』

二宮町図書館では、昨年11月、新図書館開館10周年を記念し『二宮ゆかりの人物ガイドブック～近現代文学を中心に～』を発行しました。二宮町にはその穏やかな気候風土から、湘南の保養地として今まで多くの方が滞在・在住しました。その中には著名な文学者等も多数おり、二宮のことを描いた作品もあります。皆さんにぜひそのことを知ってもらい、二宮町に興味を持っていただきたく、このたび冊子にまとめました。

『二宮ゆかりの人物ガイドブック』は、このコーナーで紹介した二宮ゆかりの人物の記事を元に、加筆・修正を加えた内容となっています。平成15年から今までに調査したゆかりの人物は38人。時代ごとに解説を加え、特に二宮に関連のある事柄を取り上げ紹介しています。掲載した人物を下記に挙げましたが、その肩書は多岐にわたり、様々な人物が二宮に関わっていたことがわかります。また、巻末にはゆかりの人物が滞在・在住した地域が分かる「二宮ゆかりの人物MAP」と、ゆかりの地を訪ねる「二宮文学散歩コースMAP」も掲載しています。ぜひ手にとってご覧下さい。



ゆかりの人物一人ずつのページ立てになっています。表紙の色は梅色です。

貸出もしていますが、販売もしています(A5・104頁、900円)。図書館カウンターでお尋ねください。

<特別コレクション>

原石鼎(俳人)
山川方夫(作家)
柴野拓美(SF作家・翻訳家・評論家)

<戦前>

二見庄兵衛(実業家・篤農家)
露木卯三郎(米穀商・金貸業)
伊達時(医師・教育者・湘南馬車鉄道初代社長)
棚橋半蔵(日本赤十字社の先覚者)
園田孝吉(実業家・男爵)
武林無想庵(作家・翻訳家)
宮田文子(文筆家・新聞記者・女優・デザイナー)
高橋新吉(詩人)
宇山雄二(文芸評論家)
窪田空穂(歌人・国文学者)

掲載した二宮ゆかりの人物

<戦中>

円地文子(作家)
坂口安吾(作家)
梅田晴夫(劇作家・収集家)
山川秀峰(日本画家)
里見淳(作家)
高木敏子(児童文学作家)
林芙美子(作家)
杉田つる(小児科医・歌人)
齋藤香村(能楽研究者・俳人)
吉田五十八(建築家)
原三郎(トイレット紙の五輪社代表)
相馬翠(医師)

<戦後>

阿川弘之(作家)
鮎川哲也(作家)
松本昇平(「二宮のむかし話」シリーズ著者)
土師清二(作家)
津田信(作家)
北村薫(作家)
古田晁(筑摩書房創業者)
羽仁もと子(教育者)
塩崎彦市(徳富蘇峰記念館創立者)
二見利節(洋画家)
西山彌太郎(実業家・川崎製鉄初代社長)
市川三升(歌舞伎役者 十代目市川團十郎)
大佛次郎(作家)

お知らせ・お願い

住所や氏名、電話番号の変更がありましたらお知らせください
住所変更の場合は新規に登録された時と同様に**住所・氏名**が確認できるものが必要です。変更後の保険証・免許証・自分宛の郵便物等をお持ちください。

予約の多い本の寄贈にご協力ください

特に図書館の予約ランキングトップ10の本の寄贈をお待ちしています。予約ランキングトップ10は館内掲示や図書館ホームページでご確認いただけます。

新しい雑誌が入りました（寄贈）

「健康365」...月刊誌。（2010年4月号～）
「サステナNEW」...季刊誌。休刊していたサステナが再刊しました。（2010年第15号～）

AV資料の取り扱いは丁寧をお願いします

特にCD・DVDは繊細で傷つきやすいので、お取り扱いには十分ご注意ください。

子育て情報コーナーに子育てに関連するおすすめの本を展示しています

2階でゆっくり本をさがすのは難しい...という小さいお子さん連れのお母さんにも利用していただけるよう設置しました。
4ヶ月ごとに本の入れ替えをします。展示してある本は貸出できます。



1階児童コーナーの奥のカウンター

行事

くわしくはお問い合わせください。

2月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

3月

休館日

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

4月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30



ちいちゃいおはなし会
第2水曜日



おおきいおはなし会 小学生からおはなし会とおりがみあそび
第3土曜日



わらべうたであそぼう！
第3金曜日



図書館託児サービス
第3水曜日

にんぎょうげき大会

月日 3月26日（土）
時間 午前10:30～11:30
場所 ラディアンミーティングルーム2
てぶくろ座と大きなたまごによる人形劇です。

入場無料。事前申し込みは不要です。直接会場へお越しください。
演目等の詳細は、3月号のお知らせ版及び館内掲示にてご案内する予定です。お楽しみに！！

展示テーマ

12月

一般 / 『二宮ゆかりの人物ガイドブック
～近現代文学を中心に～』
児童 / 『メリークリスマス！』
A V / 『I wish you a merry Christmas！』

特設展示（11～1月）

『佐野洋子さんをしのんで』
『クリスマス・年末・お正月特集』
『第144回芥川賞・直木賞発表』

1月

一般 / 『兎 - うさぎ - 』
児童 / 『ふゆ』（ミニ展示：卯）
A V / 『2010年CD貸出ベストランキング』

児童特設（12月）

『数内正幸さん 没後10年』

2月

一般 / 『日々を綴る』
児童 / 『ふゆ』（ミニ展示：わすれもの・おとしもの・さがしもの）

地域資料展示ケース【二宮ゆかりの人物】

1～3月『山川秀峰』

書庫の本紹介コーナー

1～3月『ベストセラー小説
- 1989年～2002年 - 』

ご協力ありがとうございます

図書館基金

1月末までの累計
3,272,968円



《月別合計》

11月の金額 **6,209円**
12月の金額 **9,055円**
1月の金額 **23,974円**

ひとつだけ ～編集後記にかえて

「^{ツツ}兎の登り坂」という諺があります。これは兎が力強い後ろ足で坂を上手に登ることから得意の力を発揮し物事が順調に進む例えとされています。干支の卯年に肖って長い耳で情報を良く聞き、長所をいかせる一年でありたいものです。

編集・発行 二宮町図書館

住所 〒259-0123

二宮町二宮1240-10

☎ 0463-72-6913 FAX 0463-72-6914

ホームページ <http://www.ninomiya-public-library.jp/>

☎ 図書館だよりテープ版もあります。お問い合わせください！

次号の発行は
5月15日、ホ～！

